



どうだったの？

令和  
元年度

# 旭川市の決算 状況

決算は、4月から翌年3月までの1年間にどのような収入があり、何にどれだけお金を使ったのかという結果です。詳しい内容は、市政情報コーナー（総合庁舎1階）や市庁で見ることができます。  
【詳細】 財政課 電話25・5672



## 一般会計

道路や公園の整備、福祉事業、市民活動の支援、ごみ処理など市の仕事を行うための基本的な経費についての会計です。

**収入** 1,594億6,061万円  
(前年度比 40億397万1千円増)

市民1人当たりの市税収入は 12万1千円☆

- 市税……………402億8,396万円 **25.3%**  
市市民税、固定資産税、軽自動車税など
- 国庫支出金……346億5,305万4千円 **21.7%**  
個別の事業ごとに、国から交付されるお金
- 地方交付税……326億9,102万2千円 **20.5%**  
市の財政力に応じて、国から交付されるお金
- 市債……………143億7,299万4千円 **9.0%**  
公共施設の建設時などに借入のお金
- 諸収入……………101億9,907万3千円 **6.4%**  
市が貸したお金の返済金など
- その他……………272億6,050万7千円 **17.1%**  
道からの補助金、施設の使用料など

**支出** 1,581億6,650万6千円  
(前年度比 37億2,356万1千円増)

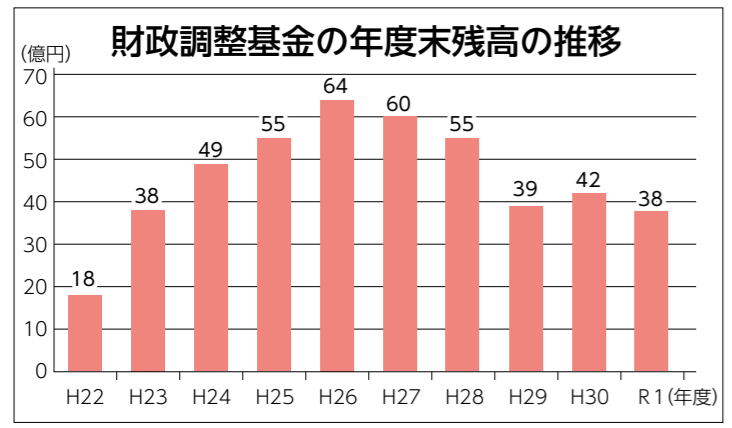
市民1人当たりの支出額は 47万6千円☆

- 民生費……………708億3,615万7千円 **44.8%**  
生活保護や高齢者・障害福祉等の各種福祉事業、子育て支援など
- 公債費……………180億9,743万7千円 **11.4%**  
市が借りたお金の返済金
- 職員費……………176億444万2千円 **11.1%**  
市職員の給料、退職手当など
- 土木費……………167億6,387万7千円 **10.6%**  
道路・公園の整備、除排雪など
- 教育費……………100億9,307万円 **6.4%**  
学校の整備、図書館の運営など
- 衛生費……………89億9,955万3千円 **5.7%**  
保健所の運営、ごみ収集・処理など
- 商工・農林水産業費…79億1,472万円 **5.0%**  
商工業・農林業の活性化など
- その他……………78億5,725万円 **5.0%**  
総務費、議会費、消防費など

**収入と支出の差引額**  
12億9,410万4千円……①

このうち、令和2年度に繰り越した事業に使う額  
7,886万8千円……②

①から②を差し引く  
**実質的な収支額**  
12億1,523万6千円……③



**市の貯金の状況は？**

財政調整基金は、予期せぬ減収や災害などの不時の支出に備えるための市の貯金です。令和元年度は積立額以上に取り崩したため、年度末残高は前年度より減少して38億円になりました。  
※条例に基づき、③の半分（6億円）を積み立てたため、同2年6月時点の残高は44億円です。

## 特別会計

市民の皆さんが納めた保険料等によって事業を運営するなど、特定の収入を特定の支出に充てるため、一般会計とは別に設けている会計です。

会計名	収入	支出	収入支出差引額
国民健康保険事業	357億4,746万1千円	355億2,278万3千円	2億2,467万8千円
動物園事業	14億5,677万4千円	14億5,677万4千円	0円
公共駐車場事業	7,943万1千円	7,666万6千円	276万5千円
育英事業	2億5,009万4千円	2億3,249万4千円	1,760万円
駅周辺開発事業	7,370万円	7,370万円	0円
介護保険事業	360億8,267万4千円	354億592万4千円	6億7,675万円
母子福祉資金等貸付事業	2億3,759万8千円	7,632万7千円	1億6,127万1千円
後期高齢者医療事業	50億5,874万7千円	50億5,300万2千円	574万5千円
合計	789億8,647万9千円	778億9,767万円	10億8,880万9千円

## 公営企業会計

地方公営企業法の適用を受け、民間企業のように利用者からの利用料などによって事業を行う会計です。

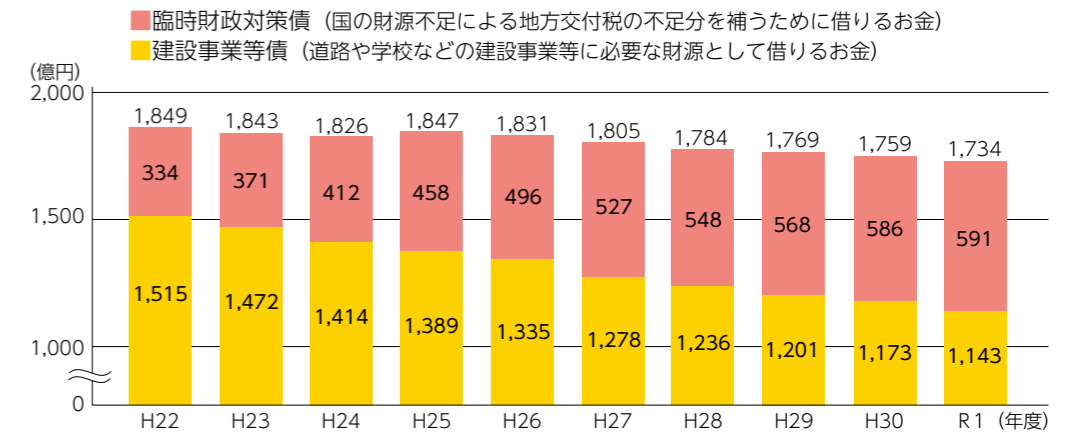
会計名	区分	収入	支出	収入支出差引額
水道事業	収益的	60億9,580万1千円	54億8,176万2千円	6億1,403万9千円
	資本的	12億9,730万6千円	49億4,017万4千円	△36億4,286万8千円
下水道事業	収益的	91億9,763万9千円	83億8,247万5千円	8億1,516万4千円
	資本的	21億7,359万1千円	57億8,741万8千円	△36億1,382万7千円
病院事業	収益的	112億9,260万8千円	111億128万3千円	1億9,132万5千円
	資本的	9億3,962万2千円	13億5,706万5千円	△4億1,744万3千円

※収益的収入・支出＝水道料金、下水道使用料、病院診療報酬などの収入と、人件費や維持管理費、減価償却費、借入金などの事業の運営に必要な支出です。  
※資本的収入・支出＝施設や設備の建設改良などの支出と、その財源となる企業債などの収入です。  
※△は不足額。資本的収支の不足額は内部留保資金等で補填しており、病院事業会計はこれに加えて一時借入金で措置しています。

## 市の借金の状況は？

市債とは、市が公共事業などを実施するための借金のことです。市債には、資金を調達する他に、世代間の負担を公平にする役割もあります。  
市債残高は、建設事業等債の借入れを抑えてきたことで、全体では減少傾向です。

## 市債の年度末残高の推移（一般会計）



※臨時財政対策債の返済費用は後年度の地方交付税の必要額に算入され、地方公共団体の財政運営に支障が生じないように措置されることになっています。